

# 2025年5月期 第2四半期（中間期） 補足資料

株式会社パソナグループ

東証プライム（2168）

2025年1月14日

<https://www.pasonagroup.co.jp/>



パソナハートフル アーティスト 金 柚希「陽・燦燦」

柚

	(スライド番号)
1. 決算サマリー	2
2. 業績概況	3
3. セグメント情報	10
4. 2025年5月期 通期連結業績予想の修正	20

## ① 2025年5月期 第2四半期 業績概況

- 当期首からアウトソーシングセグメントを除外
- BPOソリューションで大型受託案件がピークアウトしたこともあり、前年同期からは減収減益
- 大阪・関西万博へのパビリオン出展に伴い、万博出展関連費用 約26億円を特別損失として計上

## ② 2025年5月期 通期連結業績予想の修正

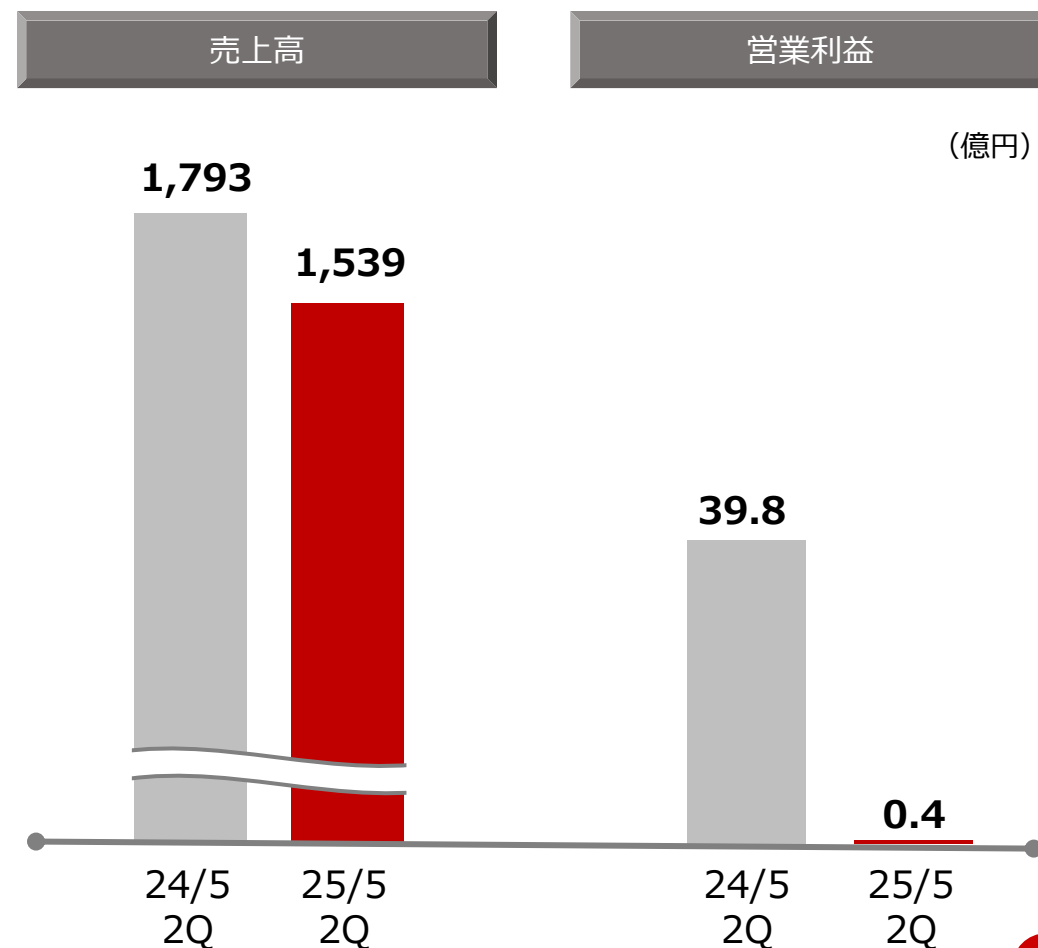
- 特別損失を計上した第2四半期業績及び足もとの業績動向を踏まえ、通期連結業績予想を修正
- 配当予想の変更はありません

# 2025年5月期 第2四半期 業績概況

---

- 前年同期比では、アウトソーシングセグメント（ベネフィット・ワン）を除外したこと及び、BPOソリューションで大型受託案件がピークアウトした影響から減収減益
- 大阪・関西万博へのパビリオン出展に伴い、万博出展関連費用として2,571百万円を特別損失に計上

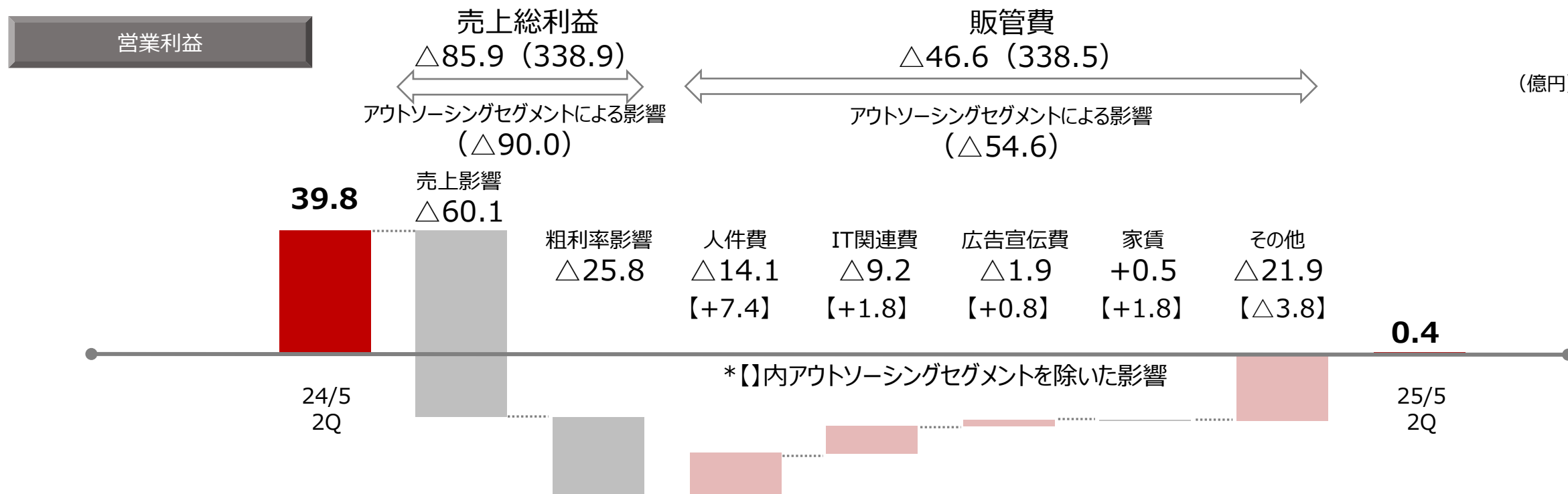
(百万円)	24/5/2Q (構成比 %)	25/5/2Q (構成比 %)	前年 同期比	24/5/2Q (アウトソーシング除く) (構成比 %)	前年 同期比
売上高	179,316 (100.0)	<b>153,934</b> (100.0)	△25,381 △14.2%	160,837 (100.0)	△6,902 △4.3%
売上原価	136,830 (76.3)	<b>120,040</b> (78.0)	△16,789 △12.3%	127,353 (79.2)	△7,312 △5.7%
売上総利益	42,485 (23.7)	<b>33,894</b> (22.0)	△8,591 △20.2%	33,483 (20.8)	+410 +1.2%
販管費	38,505 (21.5)	<b>33,850</b> (22.0)	△4,655 △12.1%	33,043 (20.5)	+806 +2.4%
営業利益	3,980 (2.2)	<b>44</b> (0.0)	△3,936 △98.9%	440 (0.3)	△395 △90.0%
経常利益	3,987 (2.2)	<b>189</b> (0.1)	△3,798 △95.3%		
親会社株主に帰属する 中間純利益	145 (0.1)	<b>△3,762</b> -	△3,908 -		
売上総利益率	23.7%	22.0%	△1.7pt	20.8%	+1.2pt
営業利益率	2.2%	0.0%	△2.2pt	0.3%	△0.3pt



※前連結会計年度末に連結子会社であった株式会社ベネフィット・ワンの株式を売却したことから、当期首よりアウトソーシングセグメントを除外しておりますので、参考情報としてアウトソーシングセグメントを除く合計を記載しております。

# 営業利益分析

- 売上の減少、粗利率の低下により営業利益は減益
- アウトソーシングセグメントの影響を除いた売上総利益は+4.1億円、粗利率も改善

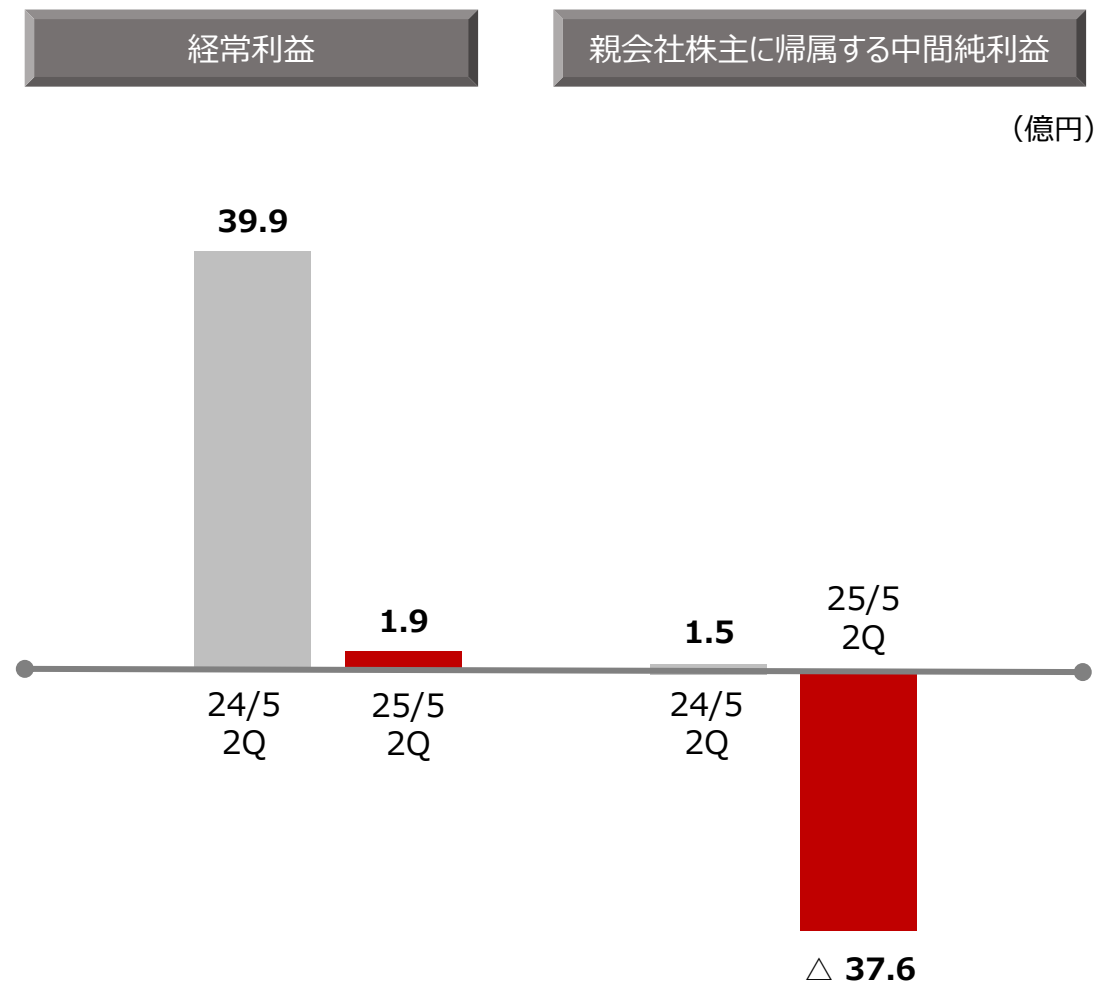


	16/5	17/5	18/5	19/5	20/5	21/5	22/5	23/5	24/5	24/5/2Q	24/5/2Q アウトソーシング抜き	25/5/2Q
売上総利益率	20.0%	20.2%	21.5%	22.8%	23.6%	24.8%	24.5%	24.6%	23.8%	23.7%	20.8%	22.0%
販管費比率	18.6%	18.6%	19.4%	20.0%	20.3%	18.8%	18.5%	20.7%	21.9%	21.5%	20.5%	22.0%
営業利益率	1.5%	1.6%	2.1%	2.9%	3.3%	6.0%	6.0%	3.9%	1.9%	2.2%	0.3%	0.0%

# 連結業績（営業外・特別損益）

- 大阪・関西万博へのパビリオン出展に伴い、万博出展関連費用として2,571百万円を特別損失に計上
- 非支配株主損益はベネフィット・ワン株式売却による連結除外により減少

(百万円)	24/5/2Q	25/5/2Q	前年 同期比	%
営業利益	3,980	44	△3,936	△98.9%
営業外収益	411	465	+54	+13.1%
営業外費用	403	319	△83	△20.8%
経常利益	3,987	189	△3,798	△95.3%
特別利益	3	61	+57	+1,490.4%
特別損失	170	2,605	+2,434	+1,426.3%
税引前当期純利益	3,820	△2,355	△6,175	-
法人税等充当金	2,449	1,006	△1,442	△58.9%
法人税等調整額	△380	124	+505	-
法人税等計	2,068	1,130	△937	△45.3%
非支配株主損益	1,606	276	△1,329	△82.8%
親会社株主に帰属する 中間純利益	145	△3,762	△3,908	-



# 連結業績 セグメント別

(百万円)

セグメント別		売上高				営業利益				営業利益率		
		24/5/2Q	25/5/2Q	前年同期比	%	24/5/2Q	25/5/2Q	前年同期比	%	24/5/2Q	25/5/2Q	前年同期比
①	BPOソリューション (委託・請負)	74,302	67,709	△6,593	△8.9%	5,981	5,468	△512	△8.6%	4.1%	4.0%	△0.1pt
②	エキスパートソリューション (人材派遣)	69,877	68,176	△1,700	△2.4%							
③	キャリアソリューション (人材紹介、再就職支援)	6,810	7,008	+198	+2.9%	2,126	2,403	+277	+13.0%	31.2%	34.3%	+3.1pt
HRソリューション		150,989	142,894	△8,094	△5.4%	8,107	7,871	△235	△2.9%	5.4%	5.5%	+0.1pt
④	グローバルソリューション (海外人材サービス)	5,234	5,463	+228	+4.4%	134	131	△3	△2.5%	2.6%	2.4%	△0.2pt
	アウトソーシング	18,727	—	△18,727	—	3,540	—	△3,540	—	18.9%	—	—
⑤	ライフソリューション (子育て支援・介護等)	3,797	4,160	+363	+9.6%	23	74	+50	+214.3%	0.6%	1.8%	+1.2pt
⑥	地方創生・観光ソリューション	3,274	3,494	+219	+6.7%	△1,282	△915	+366	—	—	—	—
⑦	消去又は全社	△2,707	△2,077	+629	—	△6,543	△7,117	△573	—	—	—	—
合計 (アウトソーシング含む)		179,316	153,934	△25,381	△14.2%	3,980	44	△3,936	△98.9%	2.2%	0.0%	△2.2pt
(参考) 合計 (アウトソーシング除く)		160,837	153,934	△6,902	△4.3%	440	44	△395	△90.0%	0.3%	0.0%	△0.3pt



# バランスシート

主な増減内訳	24/5末	24/11末	増減
<b>資産</b>	<b>3,011</b>	<b>2,859</b>	<b>△152</b>
流動資産	2,436	2,149	△288
現金及び預金	1,923	1,520	△403
受取手形・売掛金・契約資産	435	475	+41
有価証券	—	85	+85
固定資産	573	710	+136
有形固定資産	355	443	+89
無形固定資産	50	61	+11
投資その他の資産	169	205	+36
<b>負債</b>	<b>1,464</b>	<b>1,385</b>	<b>△79</b>
流動負債	1,039	994	△45
短期借入金	93	74	△18
未払費用	168	184	+16
預り金	564	522	△41
固定負債	425	391	△34
長期借入金	294	266	△29
<b>純資産</b>	<b>1,547</b>	<b>1,474</b>	<b>△73</b>
株主資本	1,473	1,405	△68
資本剰余金	175	175	+0
利益剰余金	1,275	1,207	△68
自己株式	△27	△27	+0
その他の包括利益累計額	12	9	△4
新株予約権	0	0	±0
非支配株主持分	62	60	△1
自己資本比率	49.3%	49.4%	+0.1pt
自己資本比率（受託案件の預り金を除く）	60.3%	59.8%	△0.5pt

## 主な増減要因（前期末比）

### 【現金及び預金】

- ・有形固定資産の取得、短期的な資金運用、投資有価証券の取得、借入金の返済、配当等により減少
  - ・受託案件に係る一時的な預り金の減少 △57億円
- |                  |       |
|------------------|-------|
| 2024年11月末（当中間期末） | 493億円 |
| 2024年 5月末（前期末）   | 550億円 |

### 【有価証券】

短期的な資金運用

### 【有形固定資産】

地方創生事業等に伴う資産の取得

### 【預り金】

受託案件に係る一時的な預り金の減少 △57億円

### 【利益剰余金】

- ・親会社に帰属する中間純損失 △38億円
- ・配当金の支払い △30億円

### 【自己資本比率】

受託案件に係る一時的な預り金を控除した場合は59.8%（△0.5pt）

# キャッシュ・フロー

主な増減内訳	(億円)		増減
	23/11	24/11	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△39</b>	<b>△18</b>	<b>+20</b>
税金等調整前四半期純利益	38	△24	△62
減価償却費	26	13	△13
のれん償却額	4	2	△2
売上債権・契約資産の増減額	△55	△40	+15
営業債務の増減額	△29	△10	+19
法人税等の支払額	△8	3	+11
その他	△15	37	+52
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△85</b>	<b>△316</b>	<b>△231</b>
定期預金純増減額 (△は増加)	0	△75	△75
有価証券の取得による支出	—	△85	△85
有形固定資産の取得	△55	△105	△50
投資有価証券の取得	△2	△37	△36
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△85</b>	<b>△86</b>	<b>△0</b>
長期借入金の返済による支出	△54	△45	+9
配当金支払	△14	△30	△16
配当金支払(非支配株主)	△32	△4	+28
<b>現金同等物の増減額</b>	<b>△207</b>	<b>△421</b>	<b>△214</b>
現金同等物期首残高	479	1,370	+891
現金同等物期末残高	273	949	+676
フリーキャッシュ・フロー	△124	△334	△210

## 主な増減要因 (前期比)

### 【償却前利益】

△9億円 (前期比△77億円  
※アウトソーシングセグメントの影響を除いた前期比は△29億円)

### 【有価証券の取得による支出】

短期的な資金運用

### 【有形固定資産の取得】

地方創生事業等に伴う資産の取得

### 【投資有価証券の取得】

ベンチャー企業への投資等

### 【配当金支払】

増配により支払額が増加

### 【配当金支払(非支配株主)】

ベネフィット・ワンの連結除外によりキャッシュアウトが減少

※ キャッシュ・フローには、受託案件に係る顧客からの一時的な「預り金」に見合うキャッシュの残高・増減額は含まれておりません。

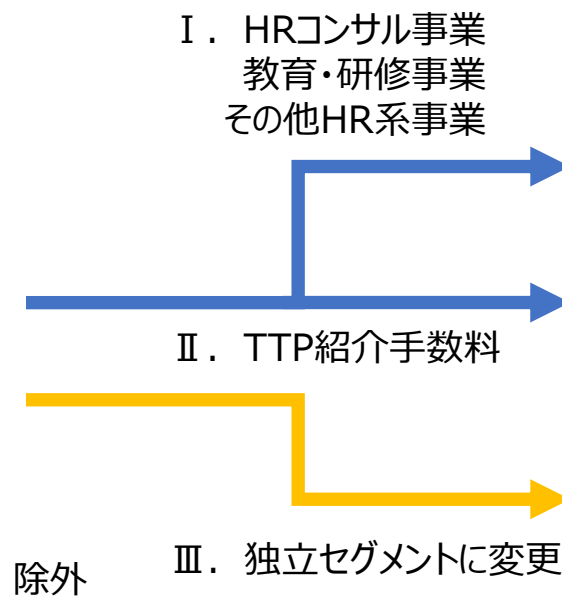
# セグメント情報

---

# セグメント変更について

「アウトソーシング」セグメントを担っていた株式会社ベネフィット・ワンが株式売却により連結の範囲から除外されたため、2025年5月期から報告セグメントの構成及び名称を一部変更。

旧セグメント名
1. HRソリューション
①エキスパートサービス
②BPOサービス
③HRコンサルティング、教育・研修、その他
④グローバルソーシング
⑤キャリアソリューション
⑥アウトソーシング
2. ⑦ライフソリューション
3. ⑧地方創生ソリューション
4. ⑨消去又は全社



新セグメント名
1. HRソリューション
①BPOソリューション
②エキスパートソリューション
③キャリアソリューション
2. ④グローバルソリューション
3. ⑤ライフソリューション
4. ⑥地方創生・観光ソリューション
5. ⑦消去又は全社

# ① BPOソリューション（委託・請負）

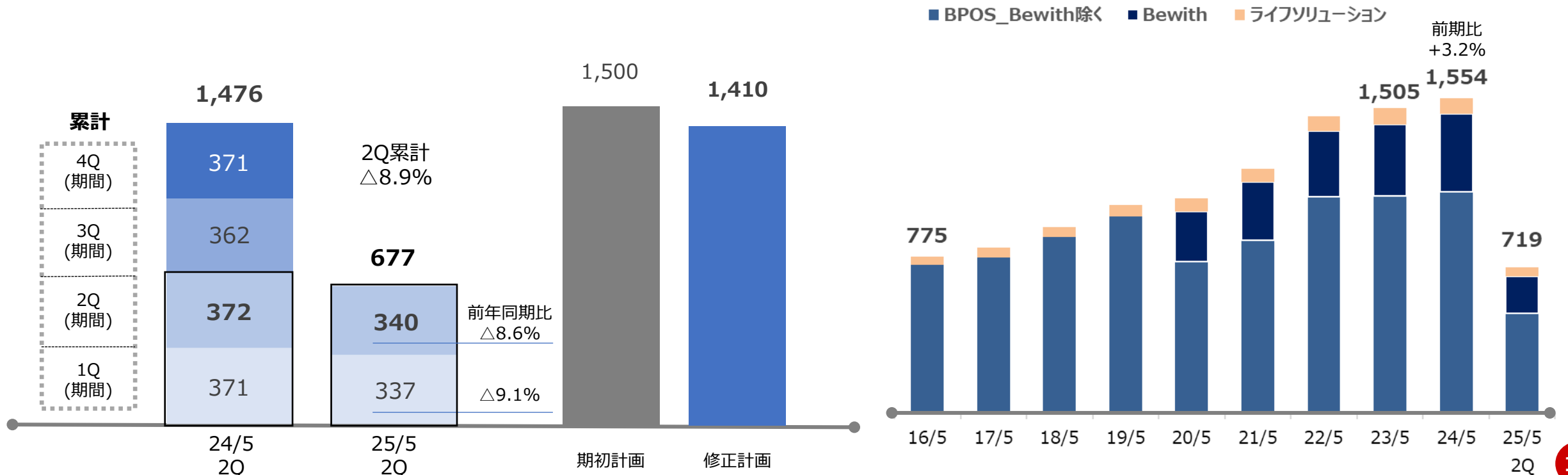
- 大型受託案件のピークアウト影響に加え、新規受注獲得の遅れにより、大型受託案件のマイナスをカバーできず、前年同期比で減収
- 「X-TECH BPO」が拡大。収益改善に向けて粗利率は前期比1.1pt改善

売上高

【参考】 グループのBPO・アウトソーシングサービス領域の売上高推移

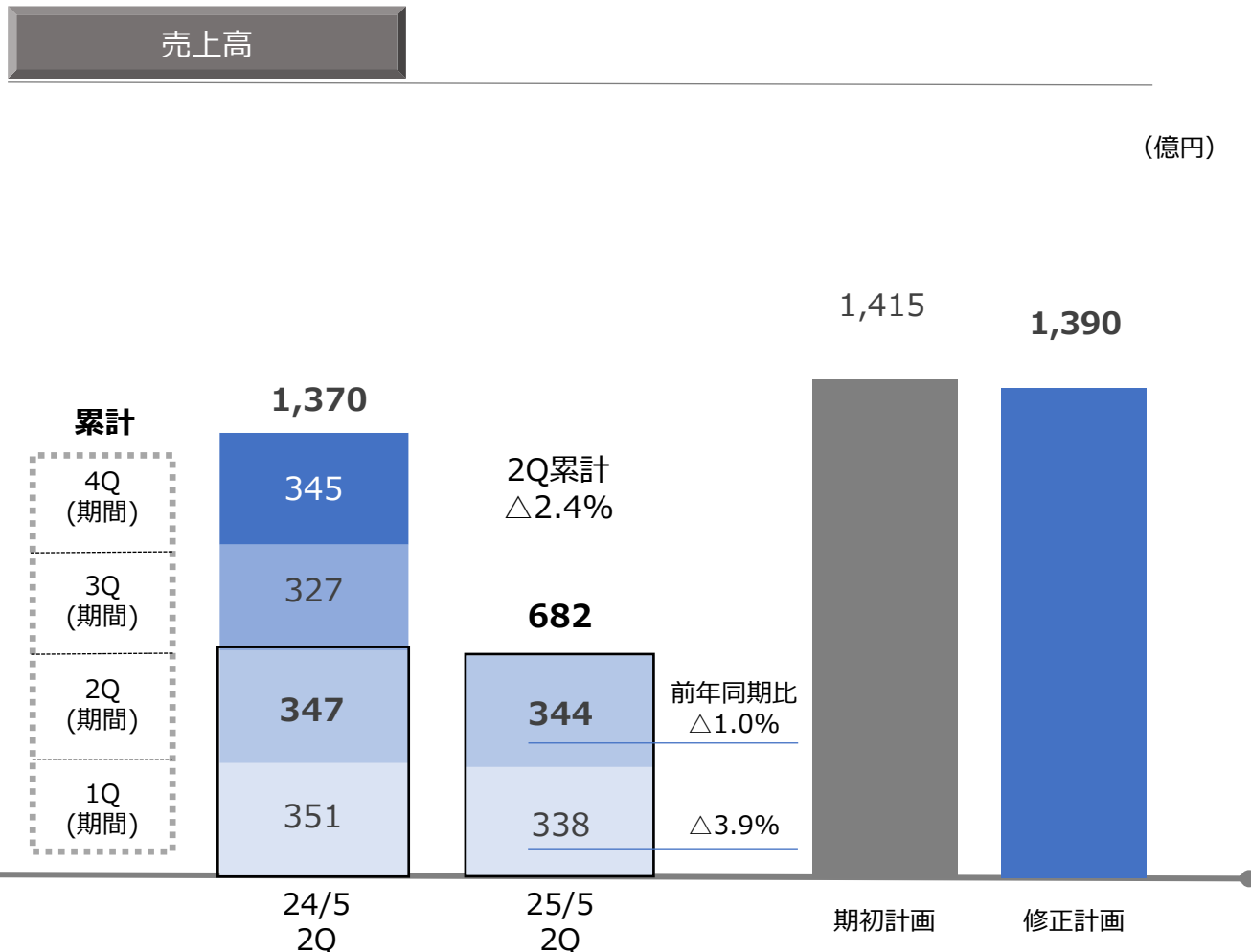
※BPOソリューション及びライフソリューションセグメントの売上高 合算

(億円)



## ② エキスパートソリューション（派遣）

- 受注数・新規登録者数は前年同期を上回って推移
- 万博が開催される関西地域を中心に営業活動を強化しており、下期以降の回復を計画



(Topics)  
エンゲージメント強化及び満足度の向上/CSR

**アバターコンシェルジュ 利用件数増進**  
匿名・顔出し不要で、気軽に相談ができるプロのキャリアコンサルタント



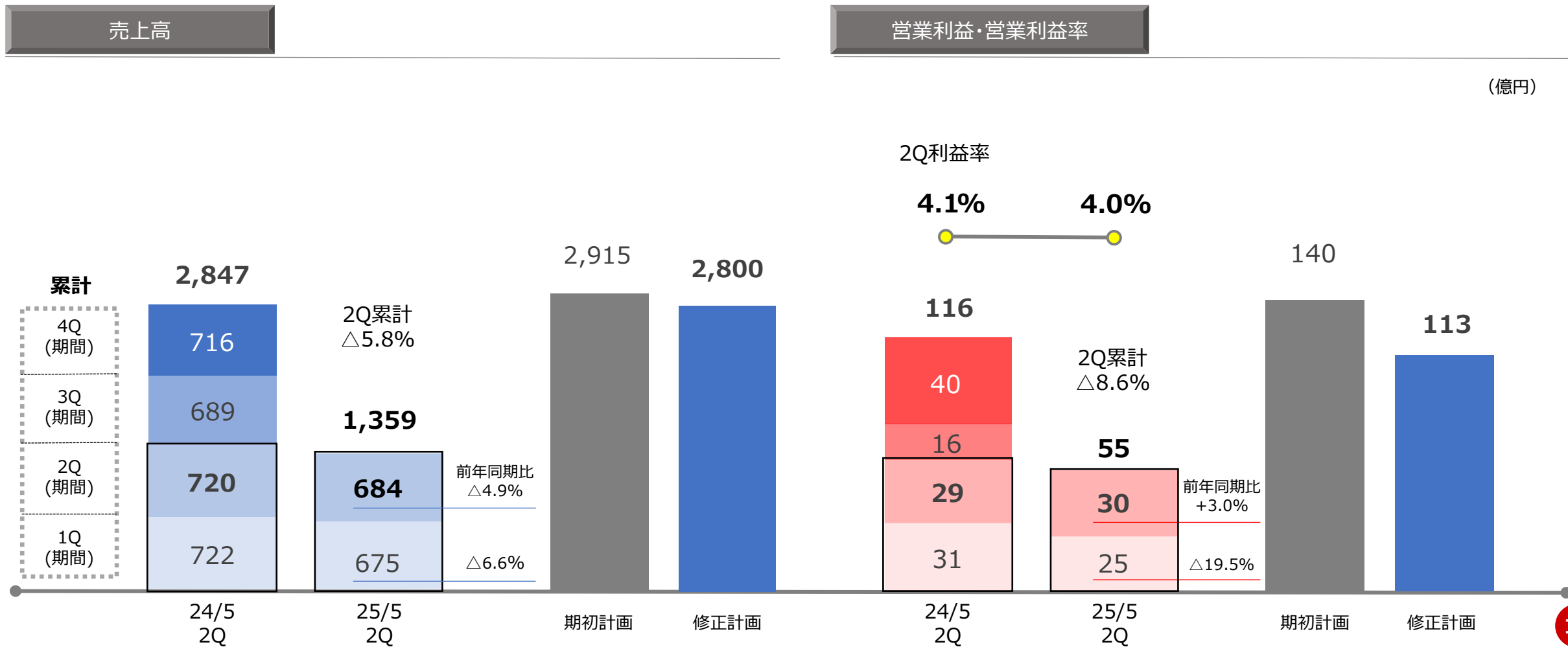
**アバターワークレスキュー 2024年12月開始**

アバターサービスの強みを活かした能登地方における旅館従業員の雇用維持支援



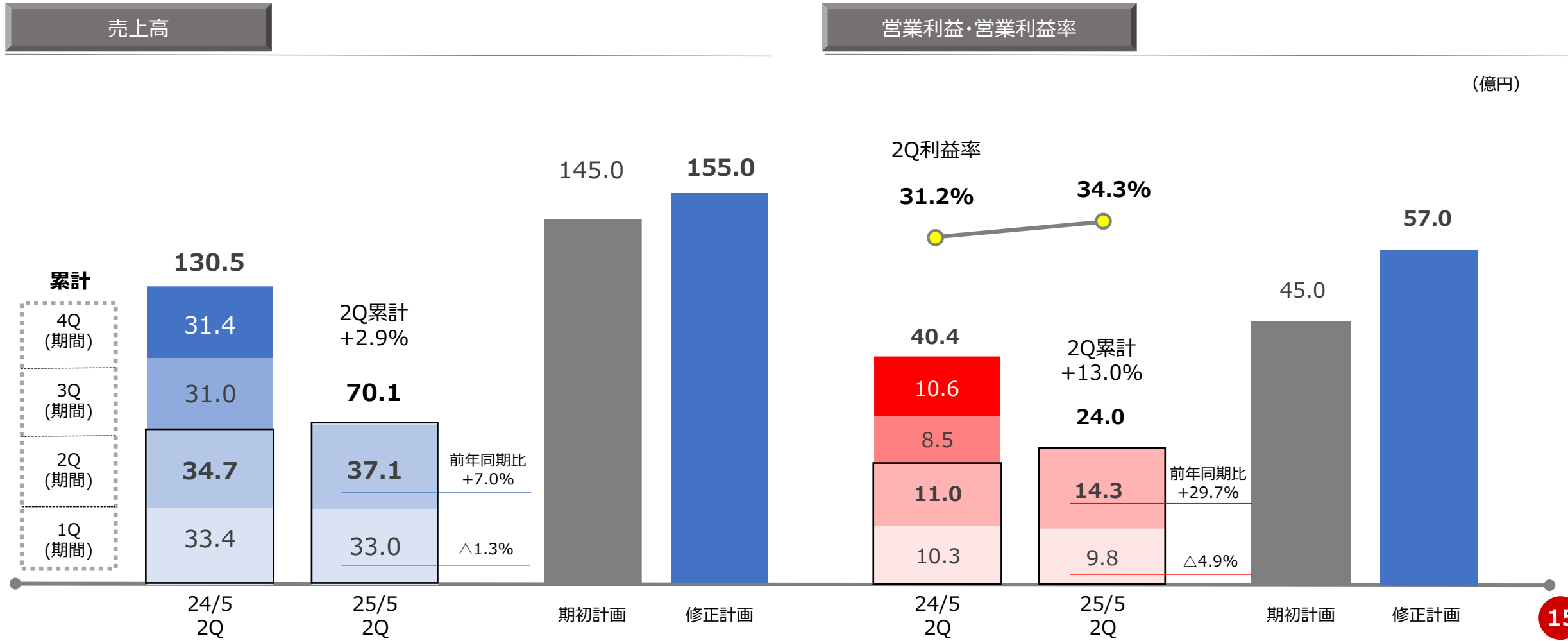
# BPOソリューション・エキスパートソリューション

- 2Q期間は前年同期比で粗利率が改善、販管費が減少したことで営業利益率は改善
- 下期以降は、派遣稼働者数の増加、BPOソリューションで更なる粗利率改善を計画



# ③ キャリアソリューション（人材紹介、再就職支援）

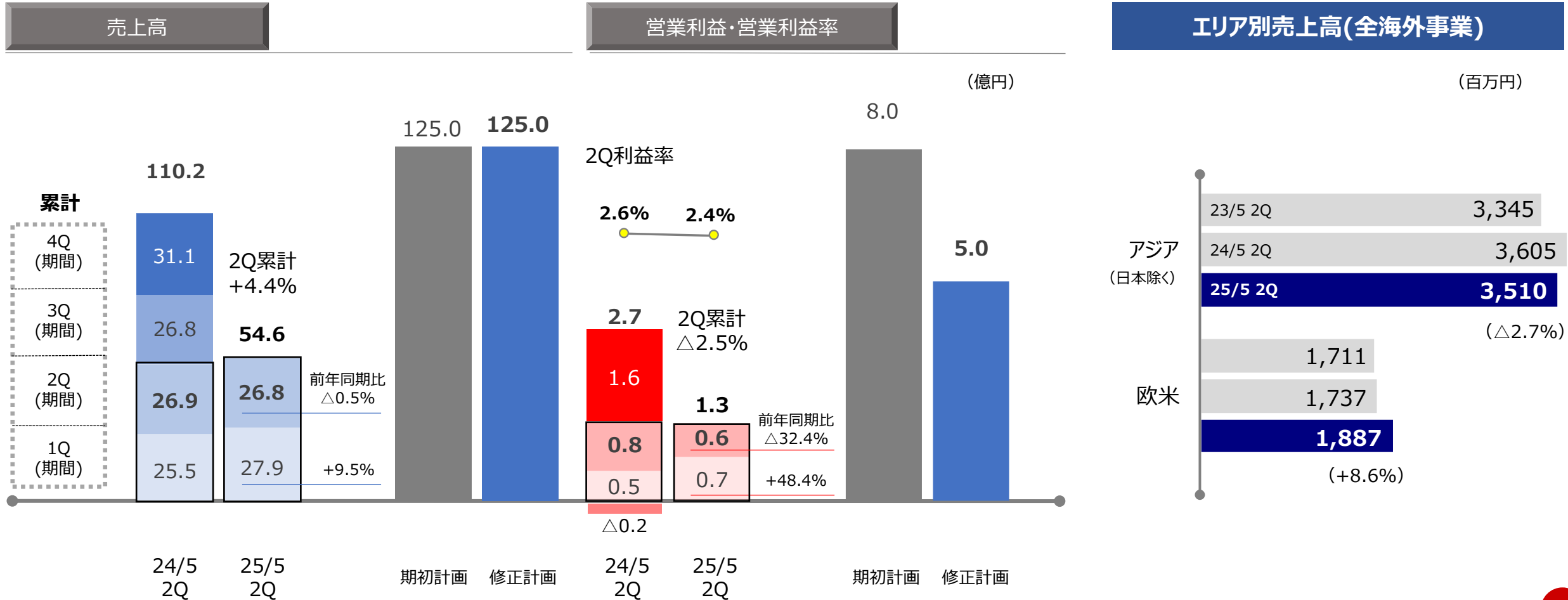
- 【人材紹介】 1Q期間で成約数が減少するも2Q期間は社内施策が奏功し成約数が増加
- 【再就職支援】 早期・希望退職者の募集人数が拡大し、前年同期・期初想定ともに上回って推移





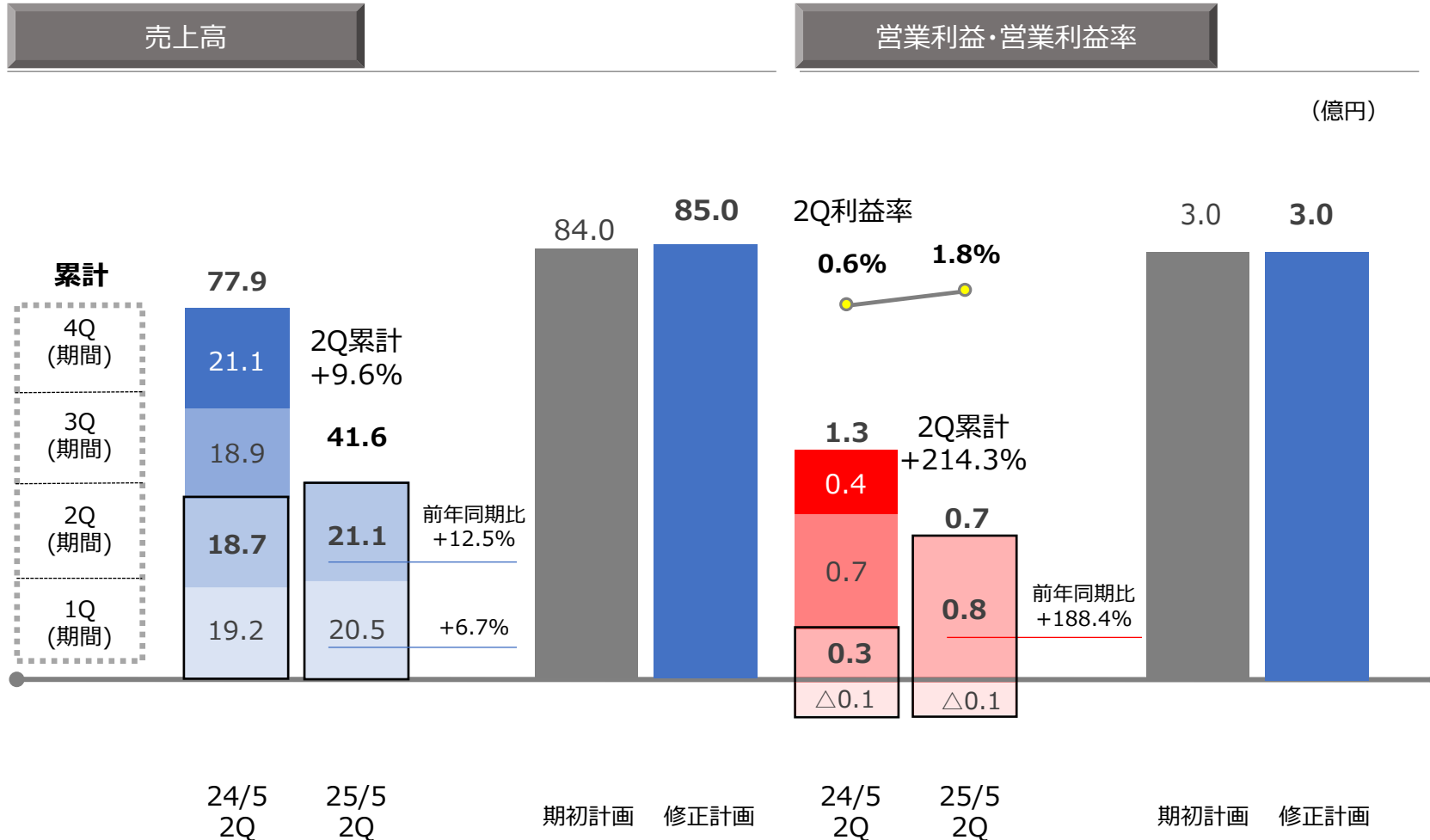
# ④ グローバルソリューション（海外人材サービス）

- 【アジア地域】 台湾で人材需要が好調。インドは人材紹介が回復
- 【北米地域】 人材派遣が減収となるもBPOサービスやHR分野のコンサルティングサービスが拡大
- 【その他】 事業拡大のための人材採用や処遇改善を行ったことにより販管費が増加



# ⑤ ライフソリューション（子育て支援・介護等）

- 前年同期比では学童クラブの運営施設数が増加。保育施設の運営補助金・預かり児童数が増加
- 購買費用の最適化、新システム導入によるペーパーレス化等により利益率が改善



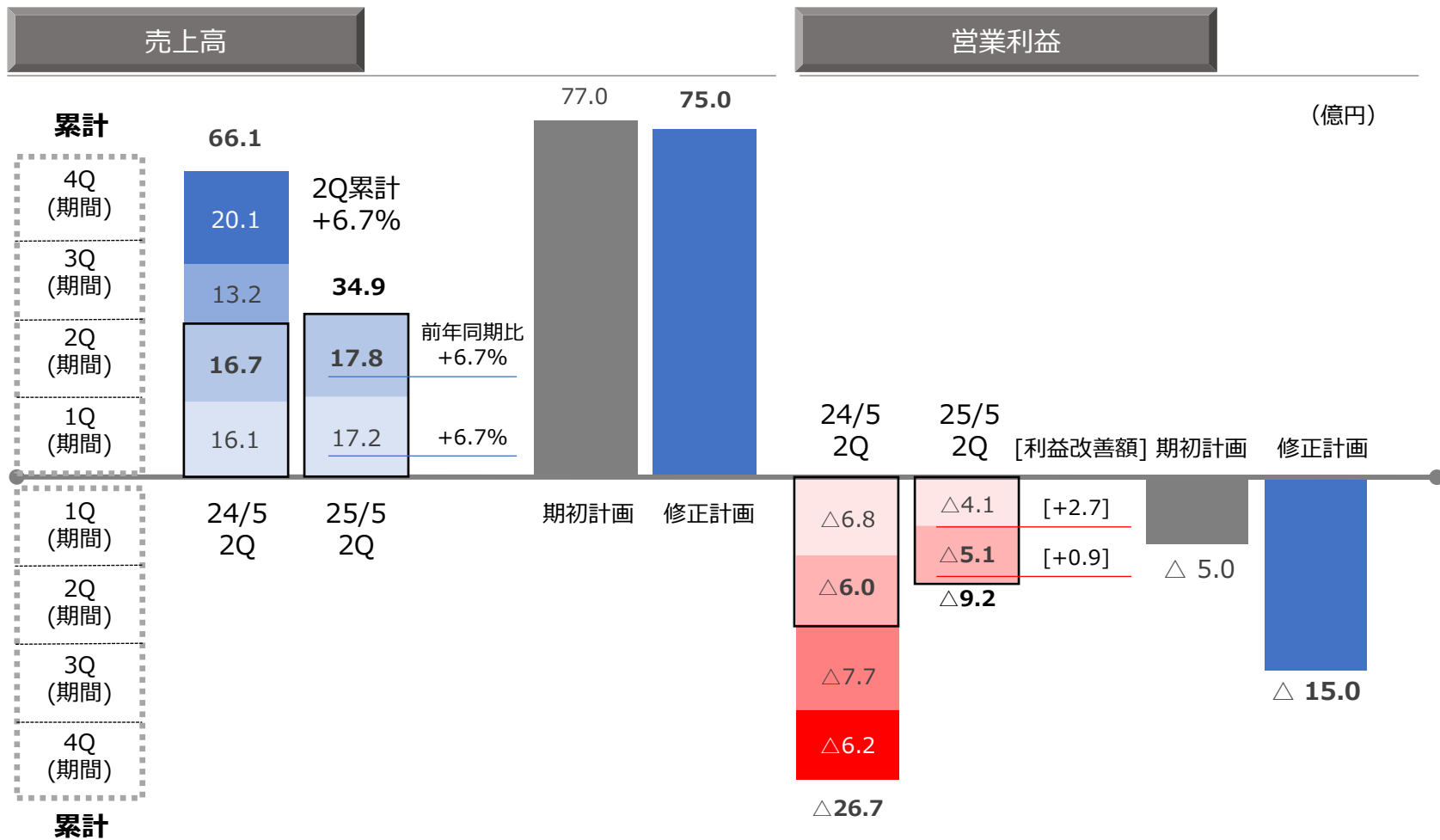
### パソナフォスター・パソナライフケアの施設数

施設	23/5	23/11	24/5	24/11
パソナフォスター	98	97	105	104
保育施設	49	48	47	47
学童クラブ・児童センター	49	49	58	57
パソナライフケア	29	20	19	18
介護施設	20	20	19	18

※2024年11月末時点

# ⑥ 地方創生・観光ソリューション

- インバウンドや団体客など幅広い層の観光客が増加。減価償却費の減少もあり赤字縮小
- 台風等の天候影響により、売上高・営業利益は期初想定を下回って推移
- 2025年3月にはニジゲンノモリで新規アトラクションがオープン予定



## 地方創生の取り組み

人気コンテンツの素焼きの色付け体験ができるキャラクターを拡充



「モンスターハンター・ザ・フィールドinニジゲンノモリ」に登場した全長10mの大型モンスター雷狼竜「ジンオウガ」



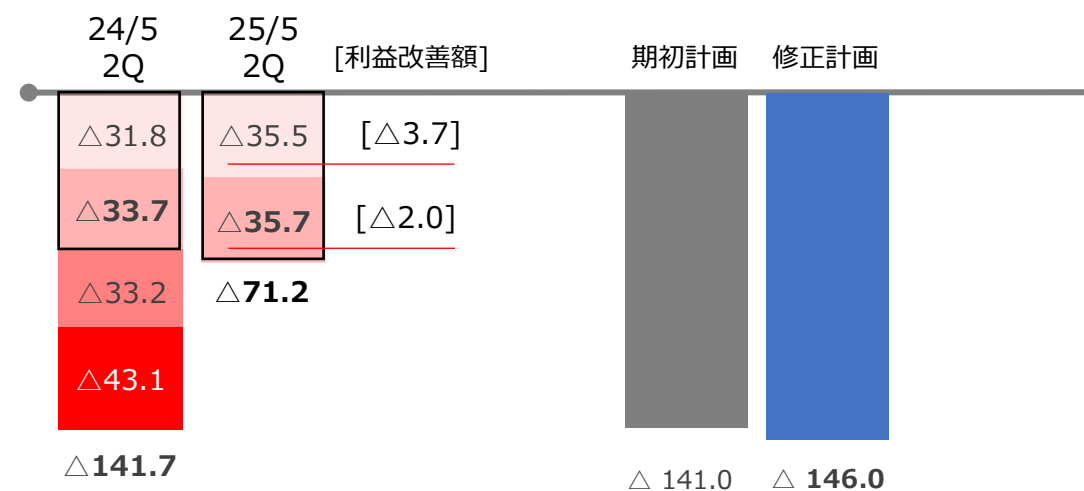
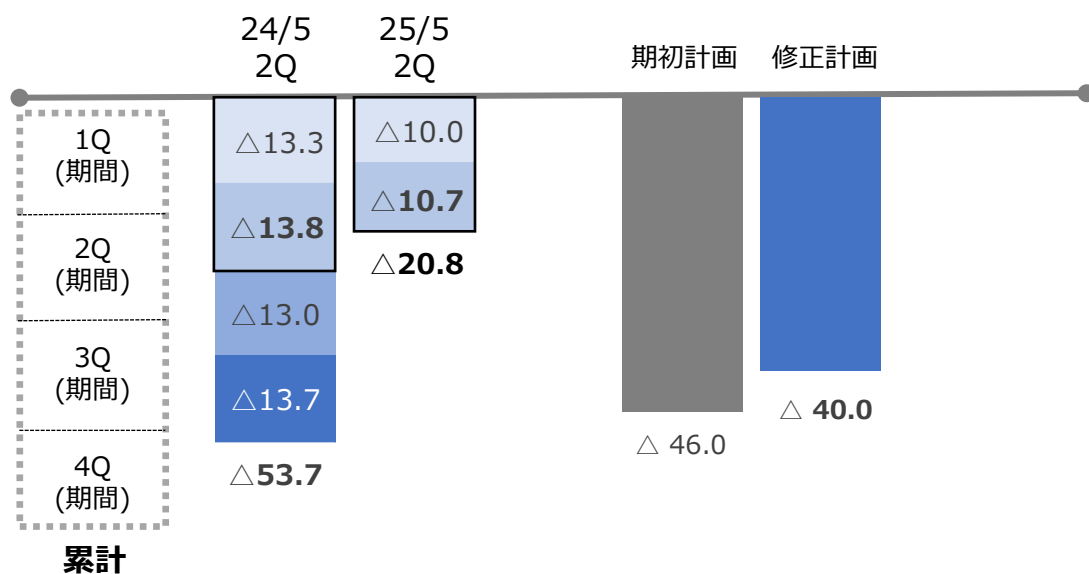
# ⑦ 消去又は全社

- 人件費やDXを推進するIT関連費用が増加
- 大阪・梅田へのオフィス移転に伴う二重家賃が一部発生

売上高

営業利益

(億円)



# 2025年5月期 通期連結業績予想の修正

---

# 2025年5月期 通期連結業績予想の修正

- 2025年5月期第2四半期に特別損失として計上した万博出展関連費用を、通期予想に織り込む
- BPOソリューション・エキスパートソリューションセグメントの売上高、営業利益が期初想定を下回って推移
- 地方創生・観光ソリューションセグメントは、前期比では売上・利益ともに拡大、改善しているものの、台風等の天候影響により期初想定を下回って推移

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	親会社株主に帰属 する当期純利益 百万円	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想 (A) (2024年7月12日公表)	330,000	5,000	5,000	1,300	33.18
<b>今回予想値 (B)</b>	<b>320,000</b>	<b>1,700</b>	<b>2,000</b>	<b>△4,300</b>	<b>—</b>
増減額 (B - A)	△10,000	△3,300	△3,000	△5,600	
増減率 (%)	△3.0	△66.0	△60.0	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年5月期)	356,733	6,794	7,152	95,891	2,447.56
(ご参考) 前期実績 (2024年5月期) ※アウトソーシングセグメントを除く	318,301	△821			

# 2025年5月期 通期連結業績予想の修正

## 【セグメント業績／下期以降の見通し】

- BPOソリューションは、「X-TECH BPO」の拡大を推進するとともに粗利率の改善を計画
- エキスパートソリューションは、期末にかけて関西圏を中心に受注獲得を強化
- キャリアソリューションセグメントは、上期は期初想定を上回って推移。再就職支援事業が拡大する見込み

(百万円)

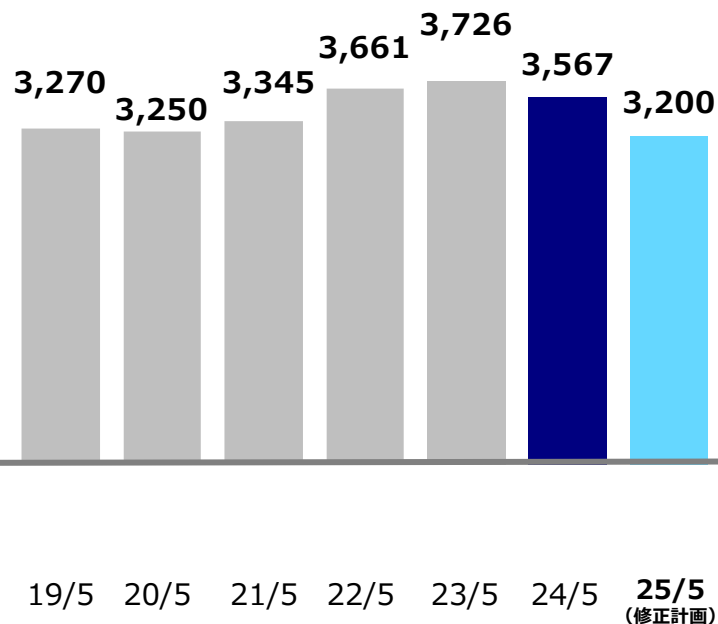
セグメント別		売上高						営業利益							
		(A) 25/5 期初計画	(B) 25/5 修正計画	(B)-(A) 期初 計画比	(B) / (A) %	(C) 24/5	(B)-(C) 前期比	(B) / (C) %	(A) 25/5 期初計画	(B) 25/5 修正計画	(B)-(A) 期初 計画比	(B) / (A) %	(C) 24/5	(B)-(C) 前期比	(B) / (C) %
①	BPOソリューション	150,000	141,000	△9,000	△6.0%	147,579	△6,579	△4.5%	14,000	11,300	△2,700	△19.3%	11,582	△282	△2.4%
②	エキスパートソリューション	141,500	139,000	△2,500	△1.8%	137,082	+1,917	+1.4%							
③	キャリアソリューション	14,500	15,500	+1,000	+6.9%	13,054	+2,445	+18.7%	4,500	5,700	+1,200	+26.7%	4,042	+1,657	+41.0%
小計		306,000	295,500	△10,500	△3.4%	297,715	△2,215	△0.7%	18,500	17,000	△1,500	△8.1%	15,625	+1,374	+8.8%
④	グローバルソリューション	12,500	12,500	0	0.0%	11,024	+1,475	+13.4%	800	500	△300	△37.5%	270	+229	+84.8%
⑤	ライフソリューション	8,400	8,500	+100	+1.2%	7,792	+707	+9.1%	300	300	0	0.0%	128	+171	+133.5%
⑥	地方創生・観光ソリューション	7,700	7,500	△200	△2.6%	6,610	+889	+13.4%	△500	△1,500	△1,000	-	△2,671	+1,171	-
⑦	消去又は全社	△4,600	△4,000	+600	-	△4,841	+841	-	△14,100	△14,600	△500	-	△14,174	△425	-
連結		330,000	320,000	△10,000	△3.0%	318,301*	+1,699	+0.5%	5,000	1,700	△3,300	△66.0%	△821*	+2,521	-

\* 2024年5月期連結数値は、アウトソーシングセグメントを除外した参考数値を記載

# 2025年5月期 通期連結業績予想の修正

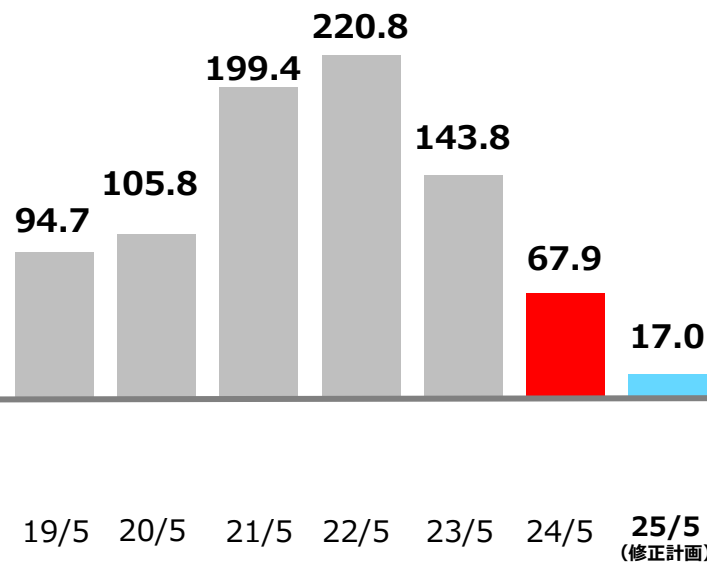
## 売上高

前期比  
△10.3%



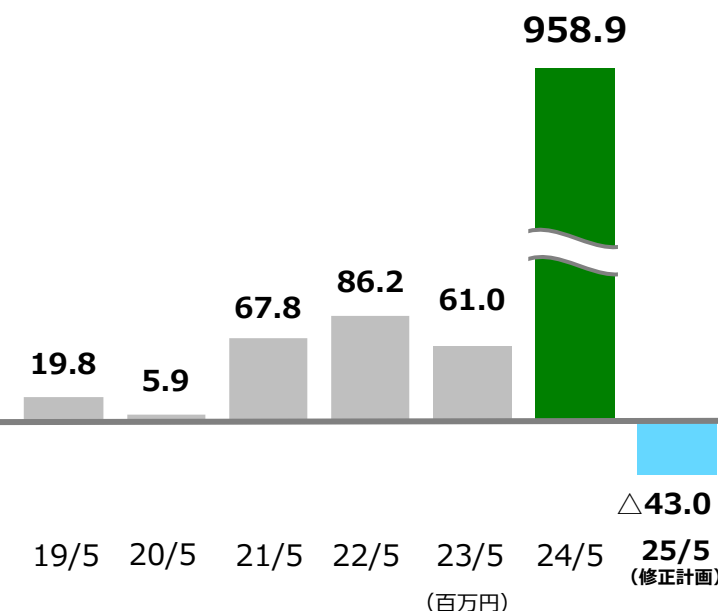
## 営業利益

△75.0%



## 親会社株主に帰属する当期純利益

(億円)



	23/5	24/5	25/5 期初計画	25/5 修正計画	期初計画 差	(%)	前期比 増減	(%)
売上高	372,579	356,733	330,000	320,000	△10,000	△3.0%	△36,733	△10.3%
営業利益	14,377	6,794	5,000	1,700	△3,300	△66.0%	△5,094	△75.0%
経常利益	15,366	7,152	5,000	2,000	△3,000	△60.0%	△5,152	△72.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	6,099	95,891	1,300	△4,300	△5,600	-	△100,191	-